



さんびょう 三錨

よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう
学校だより NO. 18

れいわ
令和4年 9月 6日

がっき がっこうぎょうじとう

●2学期の学校行事等について

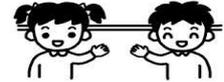
2学期はたくさんの行事があります。現在、予定されている行事について現在の様子をお伝えします。今後の感染状況等によって延期や中止の場合もあります。ご理解ください。

(ア) 三泗小 中社会科展、三泗小 中科学作品展

今年度も本校からあわせて20点近くの作品が選出され出品されました。今年度は、以下の日程にて四日市市文化会館で行われます。今年度は一般開放も行われていますので、ぜひ、ご覧ください。

9月10日(土)、9月11日(日)	9:00~17:00
9月12日(月)	9:00~12:00

作品展



(イ) 創立146周年 学校創立記念日 記念式典

富洲原小学校は9月30日に146回目の創立記念日を迎えます。コロナ前は来賓を迎え、全児童で一堂に会してお祝いをしていましたが、コロナ禍のため、6年生のみが代表として式典に参加します。

(ウ) 運動会

感染対策等を取りながら、10月8日(土)に運動会を実施します。主役は子どもたちですので、感染症・熱中症対策のため、子どもたちの観覧テントがかなり多く立ち並びます。市内で「低学年⇒中学年⇒高学年を入れ替えて実施する(自分の出番が終わったら教室で勉強する)」という小学校もありますが、本校は「子どもファースト」で考え、異なった学年の演技等も見せてやりたい、さらには、子どもたち全員で運動会を作りあげたいと考えています。そのため保護者席のテントは設置できません。保護者観覧席で見いただく際も、「3密」を避けるために、当該学年の保護者さんが優先となります。限られた場所になりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、市内学校では、「保護者さんの参加を人数制限している(1家庭1人まで)」という学校もあります。本校では、制限はかけません。しかし、保護者観覧席には(未就学児を除いて)2名までとさせていただきます。お互いにルールを守り、譲り合って子どもたちのハレの姿をご覧ください。ご協力よろしく申し上げます。近づきましたら、詳細はお知らせします。

(エ) 5年自然教室



10月25日(火)～26日(水)、5年生が「四日市少年自然の家」にて自然教室を実施します。昨年度は市内の感染状況から判断し、延期・中止となっていた学校もありました。

今年度は、教育委員会とも相談し、四日市市内のすべての小中学校が感染対策をとったうえで実施することに決定しました。詳細につきましては、5年生保護者のみなさまに9月16日(金)の自然教室

説明会にてお伝えしますが、「1部屋の人数を減らす」「飯盒炊爨は密を防げないので実施しない」「入浴時の人数を制限する」「食事の際、向かい合わせで座らない」…など、さまざまな対策を講じています。

「コロナだからやらない」「できない」ではなく、文部科学省、三重県教育委員会、四日市市教育委員会の指針のもと、「3密を避ける」などの方策をとり「できるやり方」で実施します。自然のなかで、素敵な時間が過ごせるように子どもたち同士のつながりが深まるような2日間となるように計画、実施していきます。

(オ) 6年修学旅行

昨年度、一昨年度は、感染拡大のために三重県内での修学旅行でしたが、今年度は、教育委員会とも相談したうえで、感染対策を行い、「京都への修学旅行」を予定しています。先日も担任・校長で京都へ

下見に行き、見学地や昼食場所、宿泊施設の感染対策をしっかりと確認してきました。それぞれの

見学地や宿泊地等がきちんと感染対策をとっていました。不足されているところは協議してきました。

詳細につきましては、6年生保護者のみなさまに9月16日(金)の修学旅行説明会にてお伝えしますが、

「ホテルでの1部屋の人数を減らす」「食事は一方を向くことを基本とし、やむを得ない場合はパーティションを配置する」「入浴時の人数を制限する」…など、さまざまな対策が講じられています。とにかく秋

の修学旅行が無事に行われることを祈るばかりです。校内の感染状況等によっては

実施の変更も出てきます。校内での感染対策も引き続き行っています。



【再募集(さいぼしゅう)】

9月12日(月)、保護者のみなさんと教職員が少人数グループで子どもたちの未来について考える「子どもの未来を語る会」が行われます。今回は避けては通ることができないSNSの問題です。わかりやすく「ヒューリアみえ」の安田賢行さんの話を聞かせていただいた後に、ざっくばらんに話をしましょう。担任外の教員とも話ができる機会となります。日頃の子育てのことについて悩んでいることなどがありましたら、お出してください。一緒に考えましょう。この機会に、ぜひ、ご参加ください。